

日時：10月4日（月）11：00～12：30

記録：湯浅

1. 校長挨拶

2. 会長挨拶

3. 授業アンケートについて（教頭）（別紙資料）

- ・授業アンケートは9項目で実施した。第1回目の平均は3.34だった。
- ・去年は、第1回は3.31、第2回は3.25だった。
- ・89.5%の生徒が学校に満足しており、授業に興味関心を持っている生徒が9割という結果だった。教員も日頃努力している。教員には結果を返している。様々な生徒の声も拾って、個別に教員に返却している。教員はそれをもとに自分で改善に取り組んでいる。

4. 学校教育自己診断について（首席）（別紙資料）

- ・毎年実施。例年通りのアンケート項目の予定。
- ・年内に集約予定。生徒、保護者、教員が回答。男女の欄は消す予定。

5. 令和4年度教科書採択一覧について（教務主任、教頭）（別紙資料）

- ・高等学校の場合は、高校で選定したものを学校運営協議会での報告・審議を経て、府教育委員会が採択することになっている。教科書の見本も見てもらえるようにセットしてあるが、ダイジェスト版や見本本がない教科書もある。
- ・教科書採択について、使用教科書一覧にまとめている。1年生は新教育課程となる。一部の教科書の見本を会議室にも展示。
- ・文部科学省からは採択許可がきているが、「第一学習社」の「現代の国語」には小説が入っている。本校の国語教員で再考したが、教える側の立場としては、小説が入っているほうが教えやすいということで採択している。

6. 本校の教育活動の進捗状況（3学年および5分掌長より）（別紙資料）

- 1年生 ・1年生はコロナの影響はあまりない。生徒たちはしっかりと勉強等にも取り組んでいる。例年に比べると遅刻は少ない。
- 2年生 ・学年主任不在のため資料のみ。
- 3年生 ・体育祭に関して、3年生の生徒はみんな満足しているようだった。  
・ただ、9月の遅刻数が1学期よりも増えた。ここから進路実現に向けて努力して行ってほしい。  
体育祭も終わったので、生徒も教師も気を引き締めて頑張っていきたい。

教務企画部

- ・新教育課程に関して、提出が済んでいるが、訂正連絡も来ている。
- ・観点別に関しては、他校も苦勞している。1学期に教員研修を行っている。年度末に向けて、各教科

が準備している。

- ・2・3学期に各教科が試行するようお願いしている。次年度1年生だけ新教育課程。それに合わせて、新内規も学年末には間に合う予定。
- ・学校説明会について、今月から第1回が開始。申し込み生徒は約170人、保護者は約100人。300前後の予定。今年度から生徒本人によるインターネット申し込みに変えた。

### 生徒指導部

- ・遅刻数は減少し、随分落ち着いている。
- ・部活動加入率は昨年度よりも上昇。体育祭でも各クラブ員が指導や運営も手伝ってくれ、よくがんばってくれた。
- ・ノーチャイムデー、身だしなみ指導も行っている。
- ・交通事故は、学校で把握しているのは7件。

### 進路指導部

- ・非常に大学の進学状況がよかった。
- ・これまであまり合格できなかった大学にも合格できるようになった。
- ・あまり合格者数だけにこだわるのではなく、生徒一人ひとりの希望に沿った進路指導が大切だと考えている。
- ・4月の保護者向け奨学金説明会は実施できなかった。
- ・奨学金申請の希望者は全員完了。180名申し込み。保護者、生徒、担任がみんなよく協力してくれた。
- ・一人ひとりの希望に寄り添う指導は、担任や進路部員の負担もあるが、どんなことがあっても生徒を支えていきたい。今年の3年生は体育祭も終わり、進路実現に向けて熱心に頑張っている。

### 保健部

- ・新型コロナウイルス感染症について。学校としてもマスクが当たり前、咳エチケットも当然になっている。
- ・清掃状況は、以前よりはしっかりするようになった、技師さんもよくやってくれている。
- ・生徒のマナーもよくなっている。食堂からの食べ歩きが減ったので、階段等がきれいになった。
- ・しかし、生徒のアンケートでは思ったよりよくなっていない。理由はトイレ。本校のトイレは古く、中学校のトイレはもっときれい。3・4階のトイレが故障した。支援が必要である。
- ・防災訓練は、去年は十分に避難訓練ができなかった。今年度は様々な状況を想定した訓練を行ってきたい。

〈質問〉自習室、就職、調査書の状況を教えてほしい。観点別は調査書に入ってくるのか。日本学生支援機構の奨学金の特に、給付が増加したように思うが実際のところどうなっているか。

- 自習室の管理は進路指導部が行っている。教員は当番制ではない。生徒たちは熱心でよくがんばっているが、安全のため18:30ぐらいには下校させるようにしている。コロナ予算で空気清浄機を導入した。
- 就職は男子4名。女子6名希望。女子1名は結果待ち。女子1名不合格。2社目を受験予定。その他は合格。コロナで指定校求人減少。その他の求人あまり変化はない。本校卒業生が就職後もよくがんばっている。評価が高く、安定して求人をいただいている。
- 調査書は、A3両面に記載している。調査書の観点別についてはまだ決まっていない。通知表には、ABCと5段階の両方が記載される予定。もしかしたら、調査書もそれに準じる形になるかもしれない。

→日本学生支援機構給付奨学金について。一昨年度までは、支援機構の給付金は学校ごとに人数が決まっていたが、今年からは人数制限はなくなり、申請した分を支援機構の方で所得をもとに判断するという形になっている。給付は去年 30 人に増えた。その分、第 1 種の無利子の奨学金の方が厳しくなっている印象がある。

〈質問〉数にはこだわらずに、生徒一人ひとりの希望に寄り添う形でいくと言われたが、以前みどり清朋高校は定員割れになりそうということが学校協議会の話題にあがったこともありました。進学実績というのは中学生や世間にとってわかりやすい判断基準になり、学校の評価にもつながるので、数にもこだわってほしいと思うが、どのように考えていますか。

- ・数にこだわらないとお伝えした理由は、11 期生は 7 クラスだったが、12 期生からは 6 クラスになるから。12 期生はよく頑張っているが、3 年生が 40 人減っているので、母数が異なる。
- ・去年の 3 年生がよく頑張っているのは、今年の 3 年生もよくわかっている。努力しなくても合格できる大学をめざすのではなく、ひとつでも上のレベルの学校をめざしてほしいという話は繰り返し話している。近隣の高校や中学校からもよくがんばっていると褒めていただいている。
- ・1、2 年生は年間 5 回、校外の試験を受験しているが、よく勉強してくる。3 年ぐらい前の先輩たちはあまり真剣には校外の試験を受けていなかった。

## 7. その他意見

- ・今日、授業見学に行き、以前より教室の雰囲気がよくなっている。
- ・清掃がよく行き届いている、こどもたちの生活態度の改善につながっていると思う。
- ・授業を見学して、雰囲気はびしっとしている、しっかりしていると感じた。
- ・自分たちで意識を高く持って取り組んでいる高校生の学齢の生徒の雰囲気を見て、やはり小学部、中学部の生徒とはちがいがあると感じた。今日見た高校生の雰囲気を持ち帰って、うちの小学生、中学生に伝えたい。
- ・今の小学生たちは和式のトイレは使用できない児童が多い。いずれすぐに高校生になるので、これは簡単には見過ごせない大きな課題になると思う。
- ・今日、授業態度を見て良い雰囲気の中で授業をしていると感じた。コロナ禍の中、授業参観もなく、今日授業を見ることができてよかった。親として先生方といっぱい話をしたい。16 日の座談会では、お忙しいと思いますが、できるだけ多くの先生方に来ていただきたいと思います。
- ・以前みどり清朋で教鞭をとっていた。その時よりも学力が上がっていると感じている。高校 2 年生の数学ではあきらめて寝ている生徒も多くいるのが普通だが、今日はほとんどの生徒が頑張っていた。
- ・学校の雰囲気に関して言えば、今日は授業しか見ていないが、基本的な生活習慣にしても、行事にしてもすべての面で以前よりよくなっていると感じている。先生方の努力の賜物と感じる。
- ・ますます世間から見たみどり清朋高校の評価が上がってくると思う。

## 8. 次回日程

第 3 回 令和 4 年 2 月 14 日（月） 11：00～12：30

以上